

施設整備計画

都道府県名	滋賀県
市町村名	草津市

- 1 計画名称 草津市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 草津市
- 3 計画期間 平成 27 年度 ～ 平成 29 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H27.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟			
		(b)	耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校 13 校	85 棟	51 棟	100 %	51 棟	0 棟
中学校 6 校	47 棟	14 棟	100 %	14 棟	0 棟
高等学校 校	棟	棟	%	棟	棟
特別支援学校 校	棟	棟	%	棟	棟
幼稚園 10 校	13 棟	6 棟	100 %	6 棟	0 棟
学校給食施設					
単独校調理場 0 箇所					
共同調理場 1 箇所					
スポーツ施設					
学校水泳プール 19 箇所					
学校武道場 6 箇所					
社会体育施設 6 箇所					

②その他、特記すべき状況・課題

草津市は、京阪神大都市近郊に位置し、地理的な優位性から、京阪神のベッドタウンとして住宅等の開発が進んでおり、児童・生徒が増加する傾向にある。このことから、今後も児童・生徒数や学級数の動向に注視しつつ、教室不足が見込まれる小・中学校について、校舎棟の増改築等により、解消していくことが課題となっている。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

草津市では、平成23年度末で、市内幼稚園10園、小学校13校、中学校6校の耐震化が完了しており、平成27年度より、大規模改造工事等と併せて、非構造部材の耐震化を実施していく予定である。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)	
	うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→	(目標)
小学校	0棟	棟	棟	棟	棟	→	
中学校	0棟	棟	棟	棟	棟	→	
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟	→	
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟	→	
幼稚園	0棟	棟	棟	棟	棟	→	

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

学校のトイレについては、開校以来、抜本的な改修ができていないことから、老朽化が著しいトイレを対象として、内装や給排水設備の全面的な改修を行うとともに、洋式便器化を初めとして、多目的トイレの整備、バリアフリー化等の工事を順次実施している。本計画期間内においては、平成28年度に笠縫小学校、平成29年度に老上小学校の改修を計画している。
また、バリアフリー化については、エレベータ整備を順次実施しており、平成27年度に計画している草津中学校の整備により、市内の全小中学校への設置が完了する。
併せて、老朽化した校舎の改造工事を順次進めていく。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

平成28年4月開校予定の(仮称)老上第二小学校に屋外プール、屋外教育環境(グラウンド)、太陽光発電、屋外教育環境(学習施設)、学校屋外運動場照明施設を設置する。

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度である平成27年度に、5の目標の達成度合いを評価するための指標を検討して、計画期間経過後、指標等に基づき達成度合いを評価して、評価結果を市ホームページ等で公表する。